

一般県道 乙瀬小方線 しん まち りっきょう 新町陸橋

【位置図】



【事業箇所概略図】



【事業目的】

一般県道乙瀬小方線は、山口県岩国市小瀬と広島県大竹市小方を結ぶ地域密着型道路である。

新町陸橋は山陽本線を跨ぐ橋梁であるが、上部工や下部工のコンクリートが劣化していることから、致命的な損傷や重大な事故の発生を未然に防止するため、補修工事を行うものである。

また、有事の際に第三者被害を未然に防止するため、耐震補強対策を行うものである。

【事業概要】

事業箇所：広島県大竹市小方

橋梁形式：プレテンション方式単純T桁3連
2径間連続曲線箱桁
プレテンション方式単純T桁5連

橋 長：247m

架設年次：1983年

事業内容：橋梁補修工
耐震補強工

完成年度：令和2年度

【施 工 前】



【施 工 後】

